

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
▶ 注記の〈〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 134	地図番号 274	A 普通注記	ページ
項目名 ゴミ(川) 194		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(/)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
1706.82	(木・枝) カス〈岸边にカスがよる〉	ゴミ
1754.16	カシ〈海でカシよっている〉(カス(霧)ではない)	
1862.48	ゴミ〔魚釣のときのものは「モサ」「ホサ」とい〕〕	
2713.83	ゴモ 海の雑草をいじ。	
2741.46	ゴモ 〈特に海岸にうちませられたゴミ〉	ゴミ
2781.34	gomo	
2782.67	gomu 〈海岸による 藻は gomoguu〉	
2783.48	特にいじこなし (?)	
2783.73	haksidame 浜によるのは gomu	
2792.07	kitane mono (?)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 134	地図番号 274	A 普通注記	ページ
項目名 ゴミ(川)		[B 除いた共通語]	
184		[C 除いた特殊語]	(2)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
2793.00	hakidame (?)	
3699.55	ガス Ex. ガスフツカガル (ガスがつかかる)	
3706.91	goda <海の場合にいう>	gomi
3741.16	gomi こゝは少し多い	
3757.09	gotaku <gomiよりもまたたきもの。海に寄 せられたものも gotaku>	
3761.74	gomikūzū <度先たはのは kūzū, 川の 流水のものは。たは kūzū とはいふない。>	
3795.19	ツリ 「チ」に近い。	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 134	地図番号 274	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (3)
項目名 ゴミ(川) 184			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4619.63	gomu <川草のこを mogu というが、これは 流れてきたものをいより、生えている 語を意味する場合多し>	
4628.61	gasu (ごみすてばの事をアケツバ、カスツバ リバナというも アケツは ごみの意に 独立しては用いられず)	
4637.68	gasu (海岸に 流れよるごみも gasu という)	
4654.52	gomi <海のものも mokasu という>	
4666.51	kuzum <新> <比較的大さいもの> gasu <古> (他の...方はありませんかの答)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 134	地図番号 274	A 普通注記	ページ
項目名 ゴミ(川) 134		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(4)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4675.45	gomi < 新? > gasu < 古 > 「ほかは何と...ますか」と問法に対する答え。	
4684.77	gomi < 海のものも同じにいじ >	
4686.52	gasu (川の場合だけ用いる)	gomi
4688.45	gomi < hогоli とは いわぬ >	
4694.95	[kawagomi]	gomi
4697.92	ka: gomi < たたし、これは木を含まない、流れるものか、木の枝などであらば > ka: ni < いじ >	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中ででの情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>() () は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 B 除いた共通語 C 除いた特殊語	ページ (5)
134	274		
項目名			
ゴミ(川)		134	

地点番号	(A) 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	(A) 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4711.41	[nagare godo] <ゴミはホゴリより大きい。 ゴトはゴミより大きい>	
4711.82	godo <堆肥になるようなもの。>	
4726.80	goda <この集落には川はない。ただ海の 岸辺に ひ.か.か.ったり、打ちよせられた りするものを こうよぶ>	
4742.37	gondo <廃物の様なものの総称>	
4746.20	gomi <海辺にあるものをこういう>	
4760.98	mokku (20)	
4763.45	gommogu	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 134	地図番号 274	(A) 普通注記	ページ
項目名 ゴミ(川)		[B 除いた共通語]	
194		[C 除いた特殊語]	(6)

地点番号	(A) 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	(A) 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4773.78	gomi, ka: gomi < 倉 < 同じ > ka: nagare (大水の時などのゴミを含む抽 象的な表現のようである。	
5547.96	ガン ゴム. ガンともいう。	
5557.48	gomoku < たまものになる >	gomi
5586.70	kawaji 特にたまものをいう。	gomi
5599.41	[ゴミ77] < たくさんのゴミのことをいう >	ゴミ
5611.74	ゴミ (モクス) よりも77< 用いる)	モクス
5612.22	gomi < 石炭にやせる木屑は 5.6寸のものは, tsagaragomi, 5.6尺×長さのものは joraki >	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 134	地図番号 274	A 普通注記	ページ
項目名 ゴミ(川)		[B 除いた共通語]	
184		[C 除いた特殊語]	(7)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5615.28	mono <上>	gomi
5624.85	gumi	
5652.06	ku dzu <大きいもの>	gomi
5652.96	gottaku <古>	gomi
5664.51	gottomoku <大きいもの>	gomi
5676.10	gomi 捨身したところ <場合により 二ういえるかも しれないが ほぼまりしない>	
5679.86	(煮) joda	jotara gomi
5681.47	[godzu]	
5685.02	(?) kitane: mon (谷間の村から、流水がき	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は縦密にする。

質問番号 134	地図番号 274	<input checked="" type="checkbox"/> A 普通注記 <input type="checkbox"/> [B 除いた共通語] <input type="checkbox"/> [C 除いた特殊語]	ページ (8)
項目名 ゴミ(川) 194			

地点番号	<input checked="" type="checkbox"/> A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	<input checked="" type="checkbox"/> A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	であることに注意)	
5686.67	NR (具体的に 浮かばなかったらい、或いは 1/1 の名称で呼ぶのかも知らない。わらくず とか 切りくず とかいうふうに)	
5692.53	[godzu]	
5697.86	gomi <「ごみか ひろまる」として [gomi ja tsukaeta という]>	
5701.73	gomi <小道具のいじり> gondo <大道具 柱杖などであるといじり>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 134	地図番号 274	A 普通注記	ページ
項目名 ゴミ(川) 184		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(9)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5712.70	gomi [noro 沈んだもの、木坂のいじりもの故 通常でないかもしれない]	
5723.36	mogu < mogu sikkagatteru の様に同 いよりに使う >	
5752.94	語 gomi	
5760.24	訂正して gomokusso	
5781.65	[godo]	gozo
5793.74	akuta, ayuda < 浪打際に集った小たまりのもの などにはこういふ >	gomi
6338.99	ゴモフ < めぐ大ま... ものという >	ゴミ

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
▶ 注記の<>〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号 134	地図番号 274	A) 普通注記	ページ
項目名 ゴミ(川)		[B 除いた共通語]	
184		[C 除いた特殊語]	(10)

地点番号	A) 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A) 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6357.38	モクカママル <古?>	ゴミ
6384.25	go:mo <大きなもの 古>	gomi
6387.62	akuta <99>	gomi
6403.60	ゴミク (ごみあくた?)	
6411.66	ゴミ <米小さいもの> 米ゴミク <大きなもの>	
6422.16	ゴミク <洪水などのゴミ>	ゴミ
6442.35	ゴミ 大ごみとち	
6460.10	[gomoku] 大きなもの 流木の類	gomi
6472.58	アクダ ベタベタになっている時にこういうふう な気がする由。	ゴミ

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () () は厳密にする。

質問番号 134	地図番号 274	A 普通注記	ページ
項目名 ゴミ(川)		[B 除いた共通語]	
154		[C 除いた特殊語]	(//)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6476.93	モクソ ダンガイ (乱杭であらう)ニモクソが ヒツカカル といふ。	
6485.82	<*ゴモク> (ゴモクは 第三者から注意されて 思い出し、それを被調査者が認めら ものである)	ゴミ
6486.07	*モクソ	ゴミ
6487.43	*モクソ	ゴミ
6488.48	akuta <gomiは 大いもの. akutaは 大 いもの>	akutagomi
6518.87	カワゴミ (カワゴミは 川の流水などにひっかか	ゴミ

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号 134	地図番号 274	(A) 普通注記	ページ
項目名 ゴミ(川)		(B) 除いた共通語	
194		(C) 除いた特殊語	(12)

地点番号	(A) 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	(A) 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	っているごみという	
6520.94	キタナイモン <この場合にはゴミとはいわぬ。ゴミは軽く風で吹かれて飛んでいく程度のもをいう>	
6523.86	gomoku [湖畔(かわ)に打よせる汚いものは、namikusou という]	
6525.75	gomoku <稀>	gomi
6534.85	gomoku <上>	gomi
6537.21	koto <古>	gomikuta
6538.46	gomo <大水のときなすに橋げたにいろい	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 134	地図番号 274	(A) 普通注記	ページ
項目名 ゴミ(川) 194		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(13)

地点番号	(A) 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	(A) 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	うなすたないもの(主として藻)がかかる。 こ水をいふ。普通の場合は何といて よいか知らない。	
6547.67	* gomi 何じにも答がでなかった 最後の。 [共通語では gomi といふ] とい suggestion を与えたのに対して gomi なるこでもいふと答えた。	
6553.22	gomokuta <多> gomoku <少>	
6558.10	* gontakure	gomi
6563.58	gomi <ゴミ>とは 藻葉のこと	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ 其中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 134	地図番号 274	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (14)
項目名 ゴミ(川) 184			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6573.71	gomoku 〈大きなゴミで、汚い物をさす〉	
6576.56	kawanagare 〈gomiに属する 故にgomi と叫ぶ〉	gomi
6581.36	ゴモク 〈荒いものをさしてい〉	ゴミ
6581.52	ゴミ 〈ゴモクと…人もある〉	
6582.12	ゴモク 〈少い、ゴモクタの略〉	ゴモクタ
6582.48	hokori gomiと…ない	ajakuta
6582.73	アタタ, アマタ (この語を使う人もある)	ゴミ
6583.19	gomoku (大きなゴミや汚いゴミをい)	
6583.41	gomoku (大きなゴミをい)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
134	274		
項目名		〔B 除いた共通語〕	
ゴミ(川)		〔C 除いた特殊語〕	(15)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6584.90	gomoku 〈今〉	gomi
6586.27	ſio nagare (川のよじなものが、この地に流るので、海岸にうらあげられるものといふ) (このよじにいう)	
6587.42	ゴミ 〈川をんな、この地にないからいふかきかもしいうとしたらゴミ〉 〈海岸などに吹ま寄せられるものはある〉	
6590.08	ゴミ (ゴミフ という人もある)	
6593.98	gomi (アクセント「ゴミ」)	
6629.98	akuta 〈木などの大きなもの〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 134	地図番号 274	A 普通注記	ページ
項目名 ゴミ川		〔B 除いた共通語〕	
184		〔C 除いた特殊語〕	(16)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
6638.14	NR (「浮いもの」というよとめ方がよかつた めなかつたらしい。また「この辺は川 が少ないから」ともいっていた)	
6641.43	gondo <わろくすのよな、たまたにならめ の>	
6645.37	jota <木の枝のよな大きなもの>	jota'kuzum
6661.02	ajuta <卑>	gomi
6697.49	? gomi	
6721.31	akuta <人間ほどに大きなもの>	gomi
7218.26	si garami <大きなもの>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 134	地図番号 274	A 普通注記	ページ
項目名 ゴミ(川)		(B 除いた共通語)	
134		(C 除いた特殊語)	(17)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 在のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	語 gomoku <小さいもの>	
7229.75	? gami	
7239.24	[gomoku]	
7239.85	アクラ <大水などの時、橋がたなごにわか るものをこういう>	
7249.35	アクラ <モクソ ー という語は使われない>	
7249.95	モクソオ 広く使われる。ワラモクソオなどと 熟語をつくる。	アクラ
7279.01	ゴミ 川のゴミ。アス 海のゴミ ゴモク (古)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 134	地図番号 274	A 普通注記 B 除いた共通語 C 除いた特殊語 (1/F)	ページ
項目名 ゴミ(川) 194			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7304.29	* ゴモフ	ゴミ
7312.69	ku dzu (79) moja (少)	
7313.68	gomi (131 ~ アクセントに差をつけていた)	
7325.84	gomoku < 大きいものという >	gomi
7326.69	gomokuta < かなり大きいものという >	gomi
7326.4/	gomoku < 大きいものという >	gomi
7331.4/	ゴモフ わろくすであれは「ワラゴモフ」いう	
7332.46	mina gare (水流れ / 意か)	
7335.19	gomoku < や大きいもの >	gomi
7341.42	ゴミ ゴモフなど他のいい方はないという	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 134	地図番号 274	(A) 普通注記	ページ
項目名 ゴミ(川)		[B] 除いた共通語	
194		[C] 除いた特殊語	(19)

地点番号	(A) 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	(A) 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7342.76	gomi < no tamat: o: >	
7343.14	gomokuzo < 木切木など >	gomji
7345.47	gomokuta < 稀 >	gomji
7346.58	? gomoku < 大きいゴミはゴモクと(い)うた >	gomi
7350.2/	ゴモク < 新 >	アツク
7352.61	ゴミ (少量の時) ゴモクゾオ (99量の時)	
7352.97	ゴモクゾオ < 古ではない. 稀でもない >	ゴミ
7354.23	ゴモクズ, ゴモク < 古い語か >	ゴミ, チリ
7355.8/	go:moku < ゴミより大きいものにいう >	gomi
7356.06	go:so < ゴミよりゴオソの(お)い大きい >	gomi

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 104	地図番号 274	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (20)
項目名 ゴミ(川) 134			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	[gomoku] 同席の老女(被調査者の妻)による と〔ゴモク〕ともいう由。やはり〔ゴミ というよりは大きい感じ。	
7356.55	gomoku <ゴモクは大きなものという>	gomi
7361.17	ゴム . ゴモクソオ <ヤヤ古>	
7362.67	アクダ <アクダは ゴミの大きいものという>	ゴミアクダ
7364.34	* ゴモクソオ <古くからの優勢ないい方>	ゴミ
7372.96	ゴモクソオ <ゴミ, チリは 小さいもの(少量) という。大量にあつてきたゴミ チリは ゴモクソオという(産の	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 134	地図番号 274	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (2/)
項目名 ゴミ(川) 134			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
	チリのことをもいう>	
7373.23	ゴミク、ゴミクソオ <洪水の時に流れてくるものもいう>	アクダ
7373.92	<?> アクダ <?> ゴミ ゴミクソオ <古> <稀>	
7374.15	<?> ゴモクソオ [稀][古]	ゴム
7376.68	mokuzo [せんざいなきい方になる]	mo ku
7377.27	gomokuta <やや大きなものもいう>	gomi
7382.58	<(ゴミクソオ)> <ゴミの77の場合に、預備していうことは>	ゴオミ

▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の<>() [] は厳密にする。

質問番号 134	地図番号 274	A 普通注記	ページ
項目名 ゴミ(川) 134		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(22)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 除いた語形とその注]
7392.45	ゴモクゾオ <優勢> ゴモク <竹・木等の大きいものが流水にか かかっているもの>	ゴミ
7393.62	ゴモク <稀> <ヤヤ古>	ゴミ
7402.42	akuta <akuta ga tsukae-toru とい>	
7404.56	akuta [いろいろの種類のものか まじり、使 いものにならぬものはかりである]	
7415.85	? akuta	
7420.91	[gomokuta]	gomoku
7422.26	mokud ⁽²²⁾ u	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 134	地図番号 274	Ⓐ 普通注記	ページ
項目名 ゴミ(川)		[B] 除いた共通語	(23)
134		[C] 除いた特殊語	

地点番号	Ⓐ 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	Ⓐ 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7423.12	* moku[du], [mokusa], [mokuta]	
7425.82	NR (現物 当地にはみあたらず)	
7427.90	gomi <小さいもの> akuta <大きいもの>	
7433.37	akuta <99> mokudu <少> <古>	
7436.68	[akuta]	gomi
7446.26	[akuta]	mokudu
7450.20	bokuta <bokuta ga jo:ke kakat:ou ru>	
7460.39	gomoku gomoku は主として水草のかみ たものを指す。	gomi

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()は厳密にする。

質問番号 134	地図番号 274	<input checked="" type="radio"/> A 普通注記 <input type="radio"/> [B 除いた共通語] <input type="radio"/> [C 除いた特殊語]	ページ (24)
項目名 ゴミ(川) 134			

地点番号	<input checked="" type="radio"/> A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	<input checked="" type="radio"/> A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7461.77	akuta <moku ^d zoに比べて少し小さい>	moku ^d zo
7470.29	[akuta]	moku ^z o
7500.66	ゴミ (ゴモクともいう)	
7503.48	zo:moku <ゴモクというのを聞いたこと がある。というのには歌があった。 川の流れるゴモクじゃよ。木(え)に あかる。と。大水なとて、川 に流れてきて。や水なとてにと り木を tsumade という>	
	gomi <99>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 134	地図番号 274	① 普通注記	ページ
項目名 ゴミ(川)		〔B 除いた共通語〕	
134		〔C 除いた特殊語〕	(25)

地点番号	① 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	② 残のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
7512.43	ゴタ 〈99〉	ゴミ
7513.69	ゴミ 〈普通に 99 使う〉 ゴモク 〈ヤヤ 大きなものをさしていう〉	
8302.55	〈?〉ゴモク 〈材木、笹の枝などの流れて るものをさす場合が 99 いる〉	
8303.13	aba (abano hattoru のようにいう)	gomi
8303.70	ゴモク 〈ゴミクスよりも 大きいものの集まった もの〉	ゴミクス
8310.87	jogore (面白い いろいろ) 〈海岸にうらよせる同類 のものは gomozzo という〉	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号 134	地図番号 274	A 普通注記	ページ
項目名 ゴミ(川)		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(26)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8315.89	sukudo (本県で初めて耳にした珍しい語である)	
8325.03	kisane: mon <この場合は「ゴミ」とはいわない>	
8332.59	gomot <やや大きめの「み」のとき>	goは
8334.25	gomot (gomokuをgomotという。被調査者は語の形がgomokuであることはよく知っている)	
8335.48	[gomoku]	gomi
8345.74	akuta <大きいものの場合>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 134	地図番号 274	<input checked="" type="checkbox"/> 普通注記 <input type="checkbox"/> 〔B 除いた共通語〕 <input type="checkbox"/> 〔C 除いた特殊語〕	ページ
項目名 ゴミ(川) 134			(27)

地点番号	<input checked="" type="checkbox"/> A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	<input checked="" type="checkbox"/> A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
	gomi 〈小さいものの場合〉	
0237.79	gumi (gumi)	
0238.55	gomo Futa (ゴミアタの転訛か)	
0249.17	NR 〈川はない〉	
0256.76	gumi 〈ただし川はない〉	
1148.59	hamo: dziri?	
1213.76	jujukusa 「寄り草」の義, 川の流水がな いか 海岸によてくるゴミをさし ていじ.	
1223.91	? tširi [akuta]	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は縦書きにする。

質問番号 134	地図番号 274	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (28)
項目名 ゴミ(川) 114			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
124/.96	(?) gumi	
125/.73	juikusa: <草などのかかっているものをいう>	
1260.87	juikusa <草などの場合をいう>	
1261.80	(?) gumi	
1270.26	? gumi	
1271.20	si:kusa: ? (流れる川がないので、海中の橋の支柱にかかったり、湧水した水がかかいて田の畦に残っているちにいうようである)	
2085.69	ju:ressa <橋ぐいにかかえる草をいう>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
▶ 注記の<>〔 〕は縦密にする。

質問番号 134	地図番号 274	A 普通注記	ページ
項目名 ゴミ(川)		[B 除いた共通語]	
134		[C 除いた特殊語]	(29)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
2086.03	juriφukuzi <?>	
2141.61	? jurja 亜usa (寄り草の意)	
2150.17	? ka:imatsu ^a umunu	
2151.20	(?) jufusa	
2151.51	? jurafusa (株ぐいにかっかかった草のこと と思ふ。)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 134	地図番号 274	A 普通注記	ページ
項目名 ゴミ(川)		(B) 除いた共通語	(/)
184		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 除いた語形とその注)
0779.03	< mo kudzu と 親に いわれた >	gomi
4609.54	(mogu) (このほか mogu という語あり。これは 長い水草だけを意味する。また生え ている場合も あらう モグである)	gomu
1 4666.51	gomi < 新 > < 比較的小さいもの >	kuzuu < 新 > < 比較的大さいもの > gasu < 古 > (他の...方はないかな?)
2 5506.68	gomi < 新 >	bota
5676.10	NR	gomi 勝手 < 場合により、こう いうかもしない。かたは マタリしない >

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号 134	地図番号 274	A 普通注記	ページ
項目名 ゴミ(川)		[B] 除いた共通語	(2)
184		[C] 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C] 除いた語形とその注	A 注のない語形 [B・C] 残した語形とその注
5688.37	カ° 7-ツツイ	ゴミ
3 5760.24	gomi	ゴミとして gomokuso
4 6532.30	ゴミ<少>	ゴミモフ
5 6543.56	ゴミ<新>	ゴミモフ
6547.67	NR	米ゴミ どうしても答が出な かった。最後に「共通語 では gomi というか」 という suggestion を与えたため 対して gomi がらに二つとも いじと答えた

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ 中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 134	地図番号 274	A 普通注記	ページ
項目名 ゴミ(川)		〔B〕 除いた共通語	(3)
184		〔C〕 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 表した語形とその注)
6 6662.38	gomi 糞	gomikuta
7239.85	NR	アケラく大水等のと。糞がなにかかるものEいじ
7 7312.69	gomi (今の若いもの)	ku dzu (99), moja (少)
8 7355.48	gomi <新>	subo
1251.73	NR	juikusa: <草などのかかっているものEいじ>
1260.87	NR	juikusa <草などの場合Eいじ>
2085.69	NR	ju:ressa <糞ぐいにかかる

